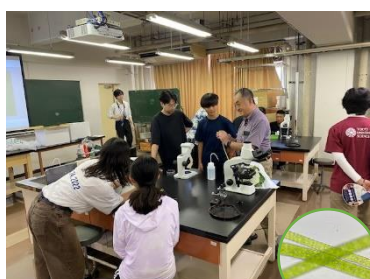


# 令和7年度 南部梅郷公民館 事業報告

## 生物多様性講座 「のぞいてみよう 里山から顕微鏡まで」



日 時：① 8月5日(火)  
② 8月6日(水)／③ 11月1日(土)

場 所：東京理科大学

講 師：東京理科大学創域理工学部  
教授 朽津 和幸氏  
その他、学生の皆さん

参加者数：①南部地区小学校5・6年生と保護者6  
組12名

②市内中学生6人／③一般市民22人

※但し、②・③については、市制施行75周年記念事業として  
実施。主催は市内10公民館による合同開催。

### 【タイムスケジュール】

8:30	① 南部梅郷公民館 集合 ②・③ 中央公民館 集合
8:50	理窓公園で里山の自然を見つけよう
10:10～11:00	①・② ミクロの世界の生物多様性
10:40～11:30	③ ミクロの世界の生物多様性
11:30	①南部梅郷・②中央公民館にて解散
12:00	③中央公民館にて解散

生物多様性の戦略の一環として、東京理科大学の協力を得て開設しているもので、平成29年度より、南部梅郷公民館の主催事業として夏休み期間中に公民館の対象地域の小学校5、6年生（と保護者）及び中学生を対象に実施しています。大学キャンパス内にある「理窓会記念自然公園」を散策し、里山の自然を満喫した後は、見つけた植物や昆虫などを大学の高度な顕微鏡で観察します。自然の素晴らしさを実感するとともに、研究設備の利用を通してミクロの世界からも生物多様性の理解を深め、地域の魅力への気づきや郷土愛を育む機会となっています。令和7年度は、野田市が市制施行75周年を迎えたことから、より多くの市民の方に、市内の自然や魅力を知っていただくため、従来より対象・回数を拡大し、南部梅郷公民館主催として①従来どおり南部地区の小学生を対象に実施したほか、市制施行75周年記念事業として市内10公民館主催で、②市内中学生、③一般市民を対象とする枠を設けて実施しました。

### ちょこっと自慢ポイント

東京理科大学の協力を得て実施。キャンパス内にある「理窓公園」を大学教授の解説で散策。

里山の自然にふれた後は、見つけた植物等を大学の高度な顕微鏡で観察。先生や学生の皆さんのサポートのもと、自然の素晴らしさとミクロな世界が楽しめます。また、11月の開催時には、薬用植物園も特別に見学させていただきました。

参加者の感想：(小中学生)話を聞きながら、見たり、触ったりするので、疑問が聞けたり、なぞがわかっていくのが面白い！／虫はにがてだったけど、先生や大学の人たちがやさしくしてくれて、とても楽しい時間でした／(保護者・一般)自然に触れることができ、顕微鏡で、肉眼では見られない世界(構造など)を見ることができ、楽しかったです／コウノトリや環境保全への取組等もされているのが、とても良い試みだと思います／これからの子ども達や孫達にも、この取り組みを通じて環境について考えていく機会が増えていくと良いなと思いました..など

●その他の事業 「公民館に集まろう！みんなのすくすくひろば」(前期・後期)、「こころを軽くする健康講座」(前期)、「ピアノと奏でる癒しの音楽」(後期)、「家庭教育学級」(通年)「子どもの学び舎」(夏休み)、「南部梅郷女性大学」(後期)、「梅郷ふれあい大学」(後期) 他